

財務諸表に対する注記（令和3年度）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法による減価償却を実施している。

なお、継2歯科衛生士養成所事業に係る器具及び備品は定率法を適用している。

また、平成19年3月31日以前に取得した資産については旧定額法を適用している。

②無形固定資産

定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職金支払いに備えるため、自己都合による期末要支給額に基づいて引当計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額
基本財産		
土地（本館敷地）	78,064,000	0
土地（専門学院敷地）	33,700,000	0
小計	111,764,000	0
建物（専門学院）	62,580,562	0
小計	62,580,562	0
合計	174,344,562	0
特定資産		
退職給付引当資産（法人会計）	60,008,980	7,343,940
合計	60,008,980	7,343,940

合 計	234, 353, 542	7, 343, 940
-----	---------------	-------------

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)
基本財産			
土地 (本館敷地)	78, 064, 000	78, 064, 000	
土地 (専門学院敷地)	33, 700, 000	33, 700, 000	
小計	111, 764, 000	111, 764, 000	0
建物 (専門学院)	60, 817, 982	7, 432, 076	53, 385, 906
小計	60, 817, 982	7, 432, 076	53, 385, 906
基本財産合計	172, 581, 982	119, 196, 076	53, 385, 906
特定資産			
退職給付引当資産 (法人会計)	67, 352, 920		0
特定資産合計	67, 352, 920	0	0
合 計	239, 934, 902	119, 196, 076	53, 385, 906

4. 担保に提供している資産

該当なし。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額
継 1 公衆衛生 建物	608, 427, 679	25, 351, 152
継 1 公衆衛生 什器備品	72, 149, 646	52, 813, 174
継 1 公衆衛生 構築物	6, 135, 565	856, 420
継 1 公衆衛生 建物附属設備	186, 697, 357	26, 543, 959
継 1 公衆衛生 水道施設負担金	1, 091, 760	152, 389
継 2 歯科衛生 建物	89, 019, 269	28, 201, 287
継 2 歯科衛生 什器備品	25, 231, 079	16, 767, 557
継 2 歯科衛生 その他固定資産	839, 160	195, 804
法人会計 什器備品	886, 786	584, 553
合計	990, 478, 301	151, 466, 295

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加f高

--	--	--	--

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
減価償却費計上による振替額	2,818,029
合計	2,818,029

法 人 名：一般社団法人 岡山県歯科医師会

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額
基本財産	土地（本館敷地）	78,064,000	0
	土地（専門学院敷地）	33,700,000	0
	土地合計	111,764,000	0
	建物（専門学院）	62,580,562	0
	建物合計	62,580,562	0
	合計	174,344,562	0
特定資産	退職給付引当資産（特）	60,008,980	7,343,940
	特定資産計	60,008,980	7,343,940
その他固定資産	継1 建物	595,245,080	
	継1 什器備品	23,564,388	
	継1 構築物	5,690,227	
	継1 建物附属設備	172,894,499	
	継1 水道施設負担金	1,012,518	
	継2 什器備品	6,168,982	4,227,960
	継2 その他固定資産	699,300	
	法人会計 什器備品	320,549	
	その他固定資産計	805,595,543	4,227,960
	当期減少額(減価償却費)合計		
当期減少額の内訳	金額	継1	継2
減価償却費	33,392,059	8,886,537	13,527,136

合計	33,392,059	8,886,537	13,527,136
----	------------	-----------	------------

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減
			目的使用
退職給付引当金			
継2 専門学校	8,927,300	1,527,900	0
法人会計	60,008,980	7,343,940	0
合計	68,936,280	8,871,840	0
共済事業責任準備金			
共済事業	218,707,427	△ 1,267,689	
合計	218,707,427	△ 1,267,689	0

る。

(単位：円)

当期減少額	当期末残高
0	78,064,000
0	33,700,000
0	111,764,000
1,762,580	60,817,982
1,762,580	60,817,982
1,762,580	172,581,982
0	67,352,920
0	67,352,920

1,762,580	239,934,902
-----------	-------------

(単位：円)

(うち負債に対応する額)
0
0
0
67,352,920
67,352,920
67,352,920

(単位：円)

当期末残高
583,076,527
19,336,472
5,279,145
160,153,398
939,371
60,817,982
8,463,522
643,356
302,233
839,012,006

当期減少高	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
-------	-------	-------------

--	--	--

(単位：円)

当期減少額	期末帳簿価額
0	78,064,000
0	33,700,000
0	111,764,000
1,762,580	60,817,982
1,762,580	60,817,982
1,762,580	172,581,982
0	67,352,920
0	67,352,920
12,168,553	583,076,527
4,227,916	19,336,472
411,082	5,279,145
12,741,101	160,153,398
73,147	939,371
1,933,420	8,463,522
55,944	643,356
18,316	302,233
31,629,479	778,194,024
33,392,059	
その他会計	法人会計
6,516,802	4,461,584

6,516,802	4,461,584

(単位：円)

減少額	期末残高
その他	
0	10,455,200
0	67,352,920
0	77,808,120
0	217,439,738
0	217,439,738